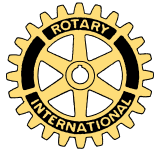


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2025～2026年度 国際ロータリー フランチャイスク・アレツォ 会長テーマ

UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 近藤 純子
幹事 加藤 大志朗
会報委員長 杉浦 守康

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3309回例会プログラム

[当年度=29回目；当月=2週目]

2026年（令和8年）4月13日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:00 〈食事〉
12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……我等の生業
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 会長挨拶並びに会長報告
7. 新会員挨拶……しやま あつし 敦 会員
おおく ぼくにのこ 大久保邦彦 会員
おおた かんじ 太田 寛二 会員
8. 幹事報告
9. 出席報告
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(4/20) ……
クラブフォーラム(ロータリー財団委員会)
ポリオ例会12:00～14:00
於：刈谷ハイウェイオアシス
(4/27) ……休 会
(定款第7条第1節 (d))
13:00 13. 本日のプログラム
卓話 「若手職員のメンタルヘルス」
講師 医療法人成精会 刈谷病院
理事長 平野 千晶 様
(紹介者 赤川 一好 会員)
14. 謝 辞
15. 点 鐘……〈会長〉
16. 閉会宣言
13:30 17. 散 会

出席

会員総数 95名 出席免除 21名
出席義務者+免除者の内例会出席者 90名
欠 席 13名 出席率 88.56%
前々回(3/30)の修正出席率 100%

ゲスト



米山奨学生 ゲエン コン カン さん

幹事報告

- 1) 小山敦会員、大久保邦彦会員、太田寛二会員が入会されましたので、会員数を95名と訂正させていただきます。小山会員は親睦活動委員会へ、大久保会員は会場委員会へ、太田会員は親睦活動委員会への配属とさせていただきます。
- 2) 本日例会終了後に特別会議室にて、第11回の理事会を開催致します。関係の会員はご出席をお願い致します。

委員会報告

●ロータリー財団委員会

- 1) ロータリー財団委員会からのご連絡です。次週予定しておりますポリオ例会のご案内を致します。例会会場は刈谷ハイウェイオアシスさんの多目的室をお借りして行います。

会長あいさつ

近藤 純子



皆さま、こんにちは。以前の例会で、珈琲の起源や生産地についてお話しさせて頂きましたが、本日4月13日は「喫茶店の日」とのことですので、コーヒーがどのように人々の暮らしの中に広がり、そして今どのように進化しているのかについて、

少しお話しさせて頂きます。

世界最初のコーヒーハウスは、1554年、現在のトルコ・イスタンブールに誕生したと言われています。

当時のコーヒーハウスは、華やかな装飾に彩られた社交の場であり、人々が集い語り合う「憩いの空間」として、大きな人気を集めました。

その後、この文化はヨーロッパへ渡り、商人、旅人、学者、そして未来を志す若者たちが集う場所となります。活発な議論や情報交換が行われるその様子から、コーヒーハウスは「賢者の学校」とも呼ばれるようになり、単なる飲み物を超えて、社会を動かす知的な基盤として根づいていきました。

さて、日本にコーヒーが伝わったのは鎖国時代の出島ですが、一般の人々はその文化に触れられるようになったのは、明治の文明開花の時代です。

今から138年前の今日、1888年（明治21年）4月13日に、東京・上野に日本初の本格的な喫茶店「可否茶館（かひさかん）」が誕生しました。これが「喫茶店の日」の由来です。

創業者の鄭永慶（ていえいけい）は、誰もが平等に集い、知識を深め、くつろげる場所を目指しました。この志が、日本独自の温かみのある喫茶店文化の礎となったと言われています。

喫茶店は、単に飲み物を飲む場所ではなく、「集い、語り合う場」「文化や情報が行き交う場」として発展していきます。また、一人でも入りやすく、長く過ごせる“居場所”として広まり、この喫茶店文化がコーヒーを日常に根づかせていきました。

戦後の高度成長期には、インスタントコーヒーや缶コーヒーの普及により、コーヒーはさらに身近な存在となっていきます。その後、国内でも多くのコーヒーチェーン店が誕生し、さらに海外からもスターバックスなどの「シアトル系」と呼ばれる店舗の出店が加速しました。これにより、カフェラテなどの新しい飲み方や、お洒落な空間を楽しむスタイルが定着していきます。

コーヒーの歴史を大きく分けると、第一の波は、コーヒーが広く家庭に普及した「大衆化の時代」、第二の波は、深煎りやラテ文化が広がった「シアトル系チェーンの時代」、そして現在は、「サードウェーブ」と呼ばれる第三の波を迎えており、豆の個性を大切に作る「品質と多様性の時代」と言われています。

このサードウェーブの中心にあるのが、「スペシャルティコーヒー」という考え方です。これは単に高級という意味ではなく、「どこで、誰が、どのように作ったのか」

が明確であり、その土地の気候や標高が生み出す個性を楽しむ文化です。

さらに近年では、生産者の生活を守るフェアトレードや、環境に配慮したサステナブルな取り組みも重要な要素となっています。

今日、私たちが口にする一杯は、その背景にある「人・自然・物語」までをも味わうものへと進化してきているようです。

こうして振り返りますと、コーヒーは時代ごとに形を変えながらも、常に人と人をつなぎ、暮らしの中に寄り添ってきました。

本日の「喫茶店の日」をきっかけに、いつもの一杯を少しゆっくり味わいながら、その芳醇な香りの向こうにある歴史や物語に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。本日もどうぞ、よろしくお願い致します。

新会員紹介

氏名 小^こ山^{あつし} 敦
生年月日 昭和36年3月29日
推薦者 鈴木文三郎 会員
職業分類 信用金庫
事業所名 碧海信用金庫
役職名 専務理事
所属委員会 親睦活動委員会



新会員紹介

氏名 大^{おお}久^く保^ほ邦^{くに}彦^{ひこ}
生年月日 昭和57年6月27日
推薦者 加藤 英樹 会員
職業分類 自動車用メカトロニクス機能部品製造
事業所名 株式会社 アイシン
役職名 室長
所属委員会 会場委員会



新 会 員 紹 介

氏 名 お 太 かん 太田 寛二
生年月日 昭和49年2月21日
推 薦 者 鈴木文三郎 会員
職業分類 自動車用電装部品製造
事業所名 株式会社 デンソー
役 職 名 室長
所属委員会 親睦活動委員会



第 11 回 理 事 会

- I 会長挨拶 〈会 長〉
- II 議 題
1. 5月・6月のプログラム（案）について 〈クラブ奉仕委員長〉
〈プログラム委員長〉
 2. 新会員について 〈幹 事〉
 3. 出席規定適用免除の申請について 〈幹 事〉
 4. 事務局ゴールデンウィーク休暇中の緊急連絡先について 〈幹 事〉
 5. その他
- III 会場監督の所見

卓 話



「若手職員のメンタルヘルス」

講師 医療法人成精会 刈谷病院
理事長 平野 千晶 様

